

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の研修について十分の出来ていない。	3ヶ月に1回 年4回は、内部研修を行う。	研修計画を策定し、必要な知識、技術が身につくようにする。	6ヶ月
2		重度化や終末期の医療行為が必要になった時の支援が困難。	医療行為ができる万全の体制ではないが、医療行為が必要になってきた時の受け入れについては出来ないことを契約時、または随時説明し、ご理解頂けるようにしていく。	予想される時期になれば定期的にご家族と話し合う機会を設け、他施設入所も視野に今できる最前を尽くすようにする。	6ヶ月
3		外出支援の機会が少ない。	利用者様の希望を聞きながら、様々な場所に行き、楽しみが持てる機会をつくる。	職員、利用者様も外出に慣れていない為、まず安全に外出できることを優先し、近場の福祉会館や公園等に出かけて外出に慣れる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。